

高大連携科学実験 合同研究発表会

(星陵高校・洲本高校・甲南大学フロンティアサイエンス学部)

平成 29 年 12 月 20 日(水) 14 時 00 分～16 時 30 分 甲南大学ポートアイランドキャンパス

今回は、8 月に実施した甲南大学との連携実験「PCR 法による遺伝子鑑定」について、本校と兵庫県立洲本高等学校による 2 校の合同発表会を開催しました。

星陵高校（3 グループ）と洲本高校（3 グループ）の各高校の代表の 5 グループが研究発表を行いました。本校は 7 グループが校内発表して、3 グループ（2 班、6 班、7 班）を代表として選考しました。合同発表会には生命科学類型 2 年 8 組全員（36 名）が参加して、各グループの発表後に 2 校の生徒が発表内容について質問しました。司会進行の前半を洲本高校、後半を星陵高校（3 班）で行い、甲南大学の赤松謙佑先生によって、開会の挨拶・研究発表の講評をしていただきました。各グループの研究発表は、プレゼンテーション 12 分、質疑 3 分 計 15 分で行いました。

(引率：浮田 裕・平野 誠・宮本崇宏)

開会



甲南大学 赤松謙佑先生による開会宣言・開会挨拶

研究発表 I (前半)



「PCR 法による遺伝子鑑定」

6 班 北井悠仁 貞光俊斗 鈴木愛輝 曾根零央 増田啓人 松原快克



「DNA を用いた個人の特定」

7班 岩本 望 上田可奈子 勝田百々実 林 瞳 安江智鑫

研究発表Ⅱ（後半）



3班（佐伯瞭輔 佐古田峻輔 渡辺真之介）による司会進行（後半）



「ポリメラーゼ連鎖反応（PCR）を用いた遺伝子鑑定」

2班 井垣友花 井町侑莉安 太田聖菜 小林涼葉 清水愛弓 西山さくら

講評・閉会



甲南大学 赤松謙佑先生による研究発表の講評と開会の挨拶